

2018.9.3

都立北豊島工業高校陸上部 辻野

【三重インターハイ参加の報告】

8月2日（木）～3日（金）三重県津スポーツの杜伊勢陸上競技場で開催された、第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会（インターハイ）に参加をしました。

男子円盤投げの競技は大会2日目に行われます。45mが予選通過ラインを突破し、12名の決勝に残るのは厳しい状況で、試合前日に練習会場に当てられた県立宇治山田商業高校に入りました。

400mトラック内に本格的な投擲サークルや雨天練習場・野球場など東京の学校では考えられない充実さに驚きました。練習も体調が不十分だったので、そこそこに切り上げ35km離れた宿舎に戻りました。

翌日、予選2組に組み入れられているので12時に競技開始でした。

競技開始前の練習投擲からやはり、いつもの調子ではなく、きれいな投げができていない。この雰囲気のにまれているのか、夏休み学校の練習の投げとはまったく違う。

競技開始され、1投目・2投目まったく記録が伸びない。3投目ようやく39m80といつもの投げに戻ってきたが、チャンスはここまで、中山君のインターハイはこれで終了してしまった。

3年生3名の陸上部員みなで三重に行ったことは、ここまで陸上競技を続けて来た良き思い出に

なったことと思います。

多くの方々にご協力・ご支援いただいた事にこの場を借りて感謝いたします。

